

国際ジャーナル採用率を高めるための

中～上級編

英語論文執筆ワークショップ

- ◆対象者: 本学の教員・大学院生(後期博士課程以上)で2日間とも参加できる方
- ◆場所(各回共通)
文教キャンパス 教育学部本館2階(東側) 第5会議室
- ◆すべて英語での講習です。

参加費無料
少人数・個別指導

今回のワークショップは、分野によって以下二つのグループに分けて、少人数で各グループそれぞれ2日間開催します。二つのグループの基本内容は同じですが、実例やアクティビティの内容が分野ごとに異なります。経験と知識豊富な講師の指導で、国際ジャーナル投稿に必要な知識を身に着け、論文執筆スキルを磨くことができます。

◆Chem/Phys Sci Group 定員20名

11月28日(土)～29日(日) 13:00～17:00(2日間共通)

Research Area: Chemical and Physical Sciences

(incl. physics, chemistry, pharmaceutical chemistry, geography/geology, computing, engineering, information sciences, economics, mathematics)

講師:エダズグループジャパン シニアエディター Dr. Trevor Lane & Dr. Andrew Jackson

◆Med/Life/Soc Sci Group 定員20名

12月12日(土)～13日(日) 13:00～17:00(2日間共通)

Research Area: Medical, Life Sciences, and Social Sciences

(incl. medical, life sciences, fisheries, agriculture)

講師:エダズグループジャパン シニアエディター Dr. Trevor Lane & Dr. Kate Harris



Dr. Trevor Lane
PhD. Physiological Sci.
University of Oxford
UK



Dr. Andrew Jackson
PhD. Chemistry
University of Queensland
Australia



Dr. Kate Harris
PhD. Chemistry
University of Basel
Switzerland

要事前申込

<http://goo.gl/PMBkqm>

応募者多数の場合、
抽選とさせていただきます

主催・お問合せ

長崎大学研究推進戦略本部 095-819-2208 ura@ml.nagasaki-u.ac.jp

ワークショップ内容

1日目 Manuscript Writing 原稿執筆

1. Professional writing skills (13:00-13:45)

- 研究結果の論理的な記述
- アウトラインの作成とフィードバック
- 原稿を書く順序
- ドラフトの段落構造・ロジックについての修正
アクティビティ、Q&A

2. Effective writing (13:45-14:45)

- 可読性を高める
- 曖昧さを避ける
アクティビティ
- 簡潔に書く
- よくある間違いを避ける
アクティビティ、Q&A

休憩(14:45-15:00)

3. Manuscript structure (15:00-16:25)

A. Introduction

- 論理的にIntroductionを構築する
- 分野の知識ギャップと問題点を特定する
- 明確な研究目的を簡潔に記述する

B. Methods and Results

- 論理的にメソッドを記述する
- メソッドを書くときによくある間違い
- 事実に基づいて研究結果を記述する
- 研究結果と図表を並行にまとめる
- 研究結果を書くときによくある間違い
アクティビティ

C. Discussions

- Discussionを論理的に記述する
- 限界、予想外・マイナスの結果を議論する
- 強いconclusionsを書く
- 原稿全体の構造と連結性
アクティビティ

D. Display Items

- 明確な図表を作成する

4. Titles and Abstracts (16:25-17:00)

- 読者の目に留まるタイトル
- もっとも良い第一印象を与えるアブストラクト
- 効果的なアブストラクト、グラフィカルアブストラクト、
ハイライトの書き方ヒント
- 有用なキーワードの特定
- サーチ（検索）エンジン最適化による論文の可視性を
高める
アクティビティ、Q&A

2日目 Academic Publishing 学術出版

1. Publication ethics (13:00-14:00)

- 研究、執筆、発表データの倫理
- 共著者の貢献度
- 利益相反
- 多重投稿とサラム出版
- 剽窃
アクティビティ、Q&A

2. Journal selection (14:00-14:35)

- いつ投稿するジャーナルを選ぶか
- 研究結果の意義と妥当性を評価する
- 投稿ジャーナルを選ぶときに考えるべき点
- 適したジャーナルを選ぶためのオンラインツール
- 原稿のジャーナルへの適合性を高めるヒント
アクティビティ、Q&A

休憩(14:35-14:50)

3. Cover letters (14:50-15:30)

- ジャーナル編集者にとってのカバーレターの重要性
- 研究の意義と妥当性を強調する
- 原稿のジャーナルへの適合性を議論する
- 査読者の推薦
アクティビティ、Q&A

4. Navigating peer review (15:30-16:10)

- 一般的なピア・レビューモデル
- 査読者は何を求めているか
- 査読結果を理解する
- 効果的な回答レターの作成
- 査読者コメントの対応
アクティビティ

5. Promoting your research after publication (16:10-17:00)

- 研究プロモーションの場
- 考慮すべき要素
- 色々なプロモーションジャンル
- 専門外の人に科学を伝える
アクティビティ、Q&A